



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

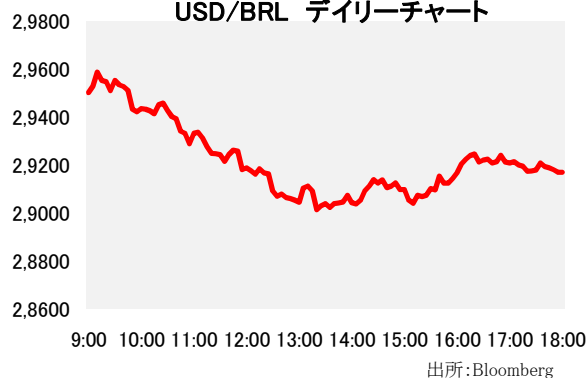
			4月20日	4月22日	4月23日	4月24日	4月27日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,0320	3,0100	2,9700	2,9510	2,9170	-0,0340
	BRL/JPY	Spot	39,31	39,85	40,25	40,31	40,80	+0,49
	EUR/USD	Spot	1,0743	1,0723	1,0824	1,0873	1,0892	+0,0019
	USD/JPY	Spot	119,19	119,94	119,58	118,99	119,03	+0,04
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13,475	13,220	13,475	13,510	13,445	-0,065
	Future	1Year(p.a.)	13,515	13,515	13,545	13,585	13,465	-0,120
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	1,796	1,698	1,651	1,642	1,608	-0,034
		1Year(p.a.)	2,540	2,431	2,354	2,317	2,273	-0,044
株式	Bovespa指数		53.761	54.617	55.685	56.594	55.535	-1.060
CDS	CDS Brazil 5y		234,65	230,43	221,07	222,79	224,81	+2,02
商品	CRB指数		222,720	220,781	223,689	224,053	223,967	-0,09

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

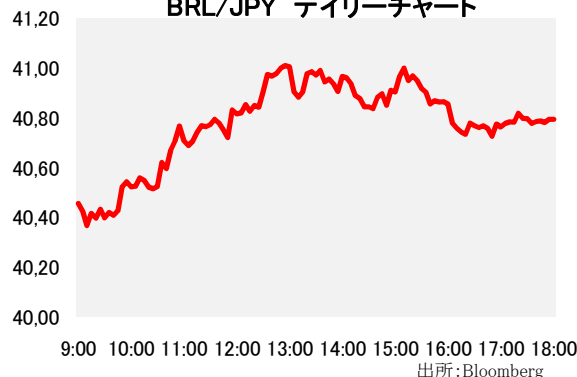
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV建設コスト(前月比)	0.75%	0.65%	0.36%
FGV消費者信頼感	--	85.6	82.9
税収	94650M	94112M	89982M
マーケット米国コンポジットPMI	--	57.4	59.2
マーケット米国サービス業PMI	58.8	57.8	59.2

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

ルセフ伯大統領	市場はペトロブラスの決算発表前後に大きく反応し、予想以上のレアル高をもたらした
---------	---

## 4. トピックス

- 本日の為替相場は2.9560で寄り付いた。
- 本日のレアルは寄り付き後売りが優勢となり、安値となる2.9590を付けた。その後、発表された4月の米サービス業活動指数が昨年12月以降で初めて低下したことを受けてドルは下落、レアルは大きく反発した。
- 更に大口の資金流入の噂も聞かれレアルは他の主要通貨と比較しても対ドルで最も上昇し、本日の高値となる2.9010まで買い進まれた後、結局2.9170でクローズした。
- 米経済指標の弱い結果に加えて、29日に発表される第1四半期の米GDP成長率が1年振りの低水準になるとの見方が市場で強まっており、早期の米利上げ観測が弱まっている。ドル売りがレアル高に拍車をかけている。
- 尚、本日早朝に伯中銀による週間エコノミストサーベイが発表され、2015年末の予想ドル・レアルは3.21から3.20へレアル高方向に修正されたほか、2015年度末のGDP成長率は-1.03%から-1.10%に下方修正された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。